

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 24 年 12 月 27 日 (2012.12.27)

【公開番号】特開 2011-113278 (P2011-113278A)  
 【公開日】平成 23 年 6 月 9 日 (2011.6.9)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-023  
 【出願番号】特願 2009-268799 (P2009-268799)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 4 B

G 0 6 F 3/048 6 5 2 Z

G 0 6 F 13/00 5 5 0 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 24 年 11 月 7 日 (2012.11.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、  
 前記端末装置上に表示された W e b ページに関するスクロール操作情報と、当該 W e b ページを特定するための W e b ページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段と、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

複数の W e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各 W e b ページ特定情報により特定される W e b ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各 W e b ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記 W e b ページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、

を備え、

前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のサーバ装置において、  
 前記決定された表示順序で構成された W e b ページの一覧を示す W e b ページ一覧情報を前記端末装置に送信する W e b ページ一覧情報送信手段  
 を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のサーバ装置において、  
 前記決定された表示順序で構成された W e b ページの一覧を示す情報から所定の範囲までの W e b ページの情報を抽出する W e b ページ情報抽出手段を備え、  
 前記 W e b ページ一覧情報送信手段は、前記 W e b ページ情報抽出手段により抽出され

た範囲のWebページの一覧を示すWebページ一覧情報を前記端末装置に送信すること  
を特徴とするサーバ装置。

【請求項4】

請求項3に記載のサーバ装置において、

前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報又は端末装置上に表示されたWebページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報の少なくともいずれか一方を取得する端末情報取得手段と、

前記端末情報取得手段によって取得された画面サイズ又は表示文字サイズに基づいてWebページ情報抽出手段によって抽出されるWebページ情報の範囲を決定する抽出範囲決定手段と、

を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項5】

請求項1乃至4の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記記憶手段には、複数のWebサイトから提供された複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とが、前記Webサイト毎に判別可能に記憶されており、

前記記憶手段に記憶されている各前記Webページ特定情報に対応するWebページを提供した前記Webサイトの一覧を示すWebサイト一覧情報を前記端末装置に送信するWebサイト一覧情報送信手段と、

前記端末装置上に表示されたWebサイトの一覧の中から前記ユーザにより指定されたWebサイトから提供されるWebページの一覧を、前記決定された表示順序で前記端末装置に表示させる表示制御手段と、

を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項6】

請求項1乃至5の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記表示順序決定手段は、前記Webサイト毎に、前記複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該Webサイト毎に抽出した各スクロール操作情報に基づいて各前記Webサイトの表示順序を決定し、

前記Webサイト一覧情報送信手段は、前記決定されたWebサイトの表示順序で構成された前記Webサイトの一覧を示すWebサイト一覧情報を前記端末装置に送信すること  
を特徴とするサーバ装置。

【請求項7】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度が遅いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

【請求項8】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作時間が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作時間が長いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

【請求項9】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度の変化頻度が多いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 10】**

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、

前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と前記画面サイズ情報とを対応付けて記憶し、

前記表示順序決定手段は、複数の Web ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報に示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 11】**

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示された Web ページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、

前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と前記表示文字サイズ情報とを対応付けて記憶し、

前記表示順序決定手段は、複数の Web ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報と前記表示文字サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報に示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 12】**

請求項 1 乃至 11 の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記スクロール操作速度は、前記 Web ページがスクロールした変移量を、スクロール操作開始から次のスクロール操作開始までのスクロール操作時間で除することにより算出されることを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 13】**

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置における情報提供方法であって、

前記端末装置上に表示された Web ページに関するスクロール操作情報と、当該 Web ページを特定するための Web ページ特定情報とを当該端末装置から取得するステップと、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報とを対応付けて記憶するステップと、

複数の Web ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各 Web ページ特定情報により特定される Web ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各 Web ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記 Web ページの表示順序を決定する表示順序決定ステップと、

を含み、

前記表示順序決定ステップにおいては、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする情報提供方法

。

**【請求項 14】**

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、

前記端末装置上に表示された Web ページに関するスクロール操作情報と、当該 Web

ページを特定するためのW e b ページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段、及び、

複数のW e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各W e b ページ特定情報により特定されるW e b ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各W e b ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記W e b ページの表示順序を決定する表示順序決定手段として機能させ、

前記表示順序決定手段が、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とする情報提供プログラム。

【請求項 15】

端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、

前記端末装置は、

該端末装置上に表示されたW e b ページに関するスクロール操作情報を取得する取得手段と、

前記取得されたスクロール操作情報と、前記W e b ページを特定するためのW e b ページ特定情報とを、前記サーバ装置に送信する送信手段と、

前記サーバ装置は、

前記端末装置から送信されてきた前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報とを受信する受信手段と、

前記受信された前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

複数のW e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各W e b ページ特定情報により特定されるW e b ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各W e b ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記W e b ページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、

を備え、

前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする情報提供システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、請求項1に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、前記端末装置上に表示されたW e b ページに関するスクロール操作情報と、当該W e b ページを特定するためのW e b ページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段と、前記取得した前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、複数のW e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各W e b ページ特定情報により特定されるW e b ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各W e b ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記W e b ページの表示順序を決定する表示

順序決定手段と、を備え、前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

この発明によれば、ユーザに煩雑さを感じさせず、なおかつ、情報提供装置の運営者側にも手間を生じさせることなく、ユーザに対して、興味のあるWebページの一覧を関心度の高いWebページ順に閲覧させることができる。また、ユーザが関心度（興味度）の高さが直接反映された該表示順序を決定することができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

請求項7に記載の発明は、請求項1に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度が遅いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項8に記載の発明は、請求項1に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作時間が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作時間が長いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 2 6 】

請求項 9 に記載の発明は、請求項 1 に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度の変化頻度が多いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

## 【 手続補正 9 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 2 8

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 2 8 】

請求項 1 0 に記載の発明は、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と前記画面サイズ情報とを対応付けて記憶し、前記表示順序決定手段は、複数の W e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報に示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

## 【 手続補正 1 0 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 3 0

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 3 0 】

請求項 1 1 に記載の発明は、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示された W e b ページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と前記表示文字サイズ情報とを対応付けて記憶し、前記表示順序決定手段は、複数の W e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 W e b ページ特定情報と前記表示文字サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報に示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

## 【 手続補正 1 1 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 3 2

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 3 2 】

請求項 1 2 に記載の発明は、請求項 1 乃至 1 1 の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記スクロール操作速度は、前記 W e b ページがスクロールした変移量を、スクロール操作開始から次のスクロール操作開始までのスクロール操作時間で除することにより算出されることを特徴とする。

## 【 手続補正 1 2 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 4 】

請求項 1 3 に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置における情報提供方法であって、前記端末装置上に表示された Web ページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報と、当該 Web ページを特定するための Web ページ特定情報とを当該端末装置から取得するステップと、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報とを対応付けて記憶するステップと、複数の Web ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各 Web ページ特定情報により特定される Web ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各 Web ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記 Web ページの表示順序を決定する表示順序決定ステップと、を含み、前記表示順序決定ステップにおいては、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 5 】

請求項 1 4 に記載の情報提供プログラムの発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、前記端末装置上に表示された Web ページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報と、当該 Web ページを特定するための Web ページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、前記取得した前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段、及び、複数の Web ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各 Web ページ特定情報により特定される Web ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各 Web ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記 Web ページの表示順序を決定する表示順序決定手段として機能させ、前記表示順序決定手段が、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とする。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 6 】

請求項 1 5 に記載の発明は、端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、前記端末装置は、該端末装置上に表示された Web ページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報を取得する取得手段と、前記取得されたスクロール操作情報と、前記 Web ページを特定するための Web ページ特定情報とを、前記サーバ装置に送信する送信手段と、前記サーバ装置は、前記端末装置から送信されてきた前記スクロール操作情報と前記 Web ページ特定情報とを受信する受信手段と、前記受信

された前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、複数のW e b ページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記W e b ページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各W e b ページ特定情報により特定されるW e b ページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各W e b ページに対するユーザの関心度に基づいて、前記W e b ページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、を備え、前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。